

■成果指標の目標値について

後期基本計画の施策については、それぞれの活動の結果、「ねらい」に対してどれくらいの効果や成果があったかを把握するため、平成27年度と平成32年度に成果指標（91の指標）を設定し、それぞれ目標値を設定しています。

■平成27年度目標値に対する達成状況について

91の成果指標のうち、次の表に掲げる3つの成果指標については、以下の理由から進行管理の対象から除外し、88の指標について、達成状況を確認しました。

◆平成27年度目標値の達成状況を確認できない成果指標

施策名	指標名	対象外の理由
児童・生徒の健康と安全の確保 (政策1-3 施策3)	学校給食残菜率	新しい学校給食センターが建設され、残菜率の計量方法が新しい方法に変更したため、実績値と目標値との比較が出来ないため
環境保全の促進 (政策2-1 施策1)	市内全域の温室効果ガス排出削減率	平成27年度の目標値が未設定のため ※平成32年度のみ設定
鉄道新線開業等に対応した新市街地の整備 (政策3-1 施策2)	新市街地整備事業着手地区数	東京10号線延伸新線促進検討委員会が解散され、施策の活動が中止されたため

①平成27年度目標値の達成状況

平成27年度の目標値として設定した88の指標に対し、全体の約5割（約51.1%）の45の成果指標について、目標値を概ね達成することができました。

また、平成27年度の目標値には届かなかったものの、後期基本計画策定時の基準値と同水準又は基準値より上昇した成果指標は、19指標（約21.6%）となり、達成した成果指標と合わせると、全体の約7割（約72.7%）という結果となりました。

一方、後期基本計画策定時の基準値よりも低下した成果指標は、24指標（約27.3%）となりました。

●平成27年度目標値を概ね達成した施策（45の施策）

「A」：目標値を概ね達成 「B」：基準値と同水準又は基準値より上昇 「C」：基準値より低下

	施策	施策の成果指標	基準値 (年度)	実績値 (27年度)	評価	
					27年度目標値	達成 状況
1-1-1	地域で支えあう福祉社会の形成	福祉環境満足度(市民意識調査)	12.5% (20年度)	15.2% (25年度)	13.0%	A
1-1-2	いきいきとした高齢社会の形成	65歳以上要介護認定率	13.0% (20年度)	13.7% (27年度)	14.5%	A
1-1-2	いきいきとした高齢社会の形成	趣味や習い事などを行っている高齢者の割合(高齢者アンケート)	60.7% (19年度)	78.1% (25年度)	増加	A
1-1-3	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	合計特殊出生率	1.34 (20年)	1.33 (26年)	1.34	A
1-1-3	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	保育所待機児童数	63人 (20年度)	0人 (27年度)	0人	A
1-1-3	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	就学前人口に対する保育所入所率	15.0% (20年度)	22.4% (27年度)	16.5%	A
1-1-4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	障がい者手帳所持者のうち施設入所者を除いた割合	98.1% (20年度)	98.7% (27年度)	98.4%	A
1-1-4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	訪問系サービス利用者数	65人 (20年度)	151人 (27年度)	90人	A
1-1-4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	日中活動系サービス利用者数	223人 (20年度)	441人 (27年度)	360人	A
1-1-6	健康を支える保健・医療の充実	平均寿命(男)	79.3歳 (17年)	80.0歳 (22年)	延伸	A
1-1-6	健康を支える保健・医療の充実	平均寿命(女)	86.0歳 (17年)	86.9歳 (22年)	延伸	A
1-1-6	健康を支える保健・医療の充実	自分の健康に満足している率(市民健康意識調査)	49.5% (17年度)	55.4% (25年度)	53.0%	A
1-1-6	健康を支える保健・医療の充実	乳児死亡率(出生千対)	6.3人 (20年)	0人 (27年)	減少	A
1-2-3	芸術・文化の振興	指定文化財数	29件 (20年度)	31件 (27年度)	30件	A
1-3-1	豊かな人間性を育む幼児教育の充実	市内幼稚園児・保育所児童数	3,396人 (20年度)	3,565人 (27年度)	3,450人	A
1-3-2	生きる力を育てる義務教育の充実	少人数指導教員配置数	14人 (20年度)	14人 (27年度)	14人	A
1-3-2	生きる力を育てる義務教育の充実	特別支援教育推進指導教員配置数	10人 (20年度)	17人 (27年度)	14人	A
1-3-2	生きる力を育てる義務教育の充実	義務教育施設耐震化率	39.2% (20年度)	100% (27年度)	80.4%	A
1-3-5	青少年の健全育成	ジュニアリーダーズクラブ新規加入者数	3人 (20年度)	9人 (27年度)	3人	A
1-4-1	個性豊かなコミュニティづくり	自治会加入世帯数	28,915世帯 (20年度)	29,308世帯 (27年度)	29,500世帯	A
1-4-2	市民生活を支える地域情報化の推進	市ホームページ年間アクセス数	397,286件 (20年度)	410,445件 (27年度)	410,000件	A
1-4-2	市民生活を支える地域情報化の推進	まなびいネット利用件数	48,928件 (20年度)	91,279件 (27年度)	53,500件	A
1-4-3	男女共同参画社会づくり	審議会等女性委員割合	23.2% (20年度)	28.0% (27年度)	27.0%	A

2-1-1	環境保全の促進	河川の水質BOD値	13.9mg/L (20年度)	5.9mg/L (27年度)	9.0mg/L以下	A
2-2-1	良好な住宅の整備	工事完了検査率	76.5% (20年度)	92% (27年度)	88.0%	A
2-2-1	良好な住宅の整備	無料耐震診断相談会申込者への診断実施率	100.0% (20年度)	100% (27年度)	100%	A
2-2-3	うるおいある河川・水路の整備	浸水面積	127.2ha (20年度)	123.5ha (27年度)	123.9ha	A
2-2-4	上・下水道の整備	上水道普及率	73.8% (19年度)	76.5% (26年度)	上昇	A
2-2-4	上・下水道の整備	下水道普及率(処理区域内人口/行政区内人口)	52.6% (20年度)	62.8% (27年度)	60.0%	A
2-2-4	上・下水道の整備	下水道水洗化戸数	21,550戸 (20年度)	27,460戸 (27年度)	25,500戸	A
2-3-2	防犯対策の促進	刑法犯認知件数	1,498件 (20年)	1,089件 (27年)	1,400件	A
2-3-2	防犯対策の促進	防犯パトロール隊団体数	37団体 (20年度)	44団体 (27年)	38団体	A
2-3-3	防災対策の強化	防災訓練参加延べ人数	1,334人 (20年度を基準)	8,506人 (平成20年度から延べ)	5,800人 (平成20年度から延べ)	A
2-3-4	消防力の強化	普通救命講習受講者数	2,059人 (20年度)	7,016人 (27年度)	7,000人	A
2-3-4	消防力の強化	住宅用火災警報器普及率	34.0% (20年度)	70.1% (27年度)	49.5%	A
2-3-4	消防力の強化	人口1万人当たりの出火率	3.6件 (20年)	2.3件 (27年)	3.6件	A
3-1-1	広域交流拠点の整備	新鎌ヶ谷駅乗降客数(1日あたり)	82,823人 (20年度)	95,703人 (26年度)	92,000人	A
3-1-1	広域交流拠点の整備	新鎌ヶ谷地区事業所数	164件 (20年度)	236件 (27年度)	230件	A
3-1-3	質の高い既成市街地の整備	鎌ヶ谷市を住み良いと答えた市民割合(市民意識調査)	45.3% (20年度)	52.2% (25年度)	50.0%	A
3-1-3	質の高い既成市街地の整備	既成市街地整備事業着手地区数	1地区 (20年度)	2地区 (27年度)	1地区	A
3-2-2	利便性の高い公共交通体系の充実	鉄道駅乗降客数(1日あたり)	181,914人 (20年度)	191,600人 (26年度)	192,000人	A
3-3-3	活力ある工業の育成	資金融資件数	18件 (20年度)	32件 (27年度)	30件	A
3-3-4	安心できる消費生活の推進	消費生活相談件数	131件 (20年度)	500件 (27年度)	300件	A
4-1-2	効率的で健全な行財政運営の推進	経常収支比率	95.6% (20年度)	90.1% (26年度)	95.0%	A
4-1-3	広域行政の推進	共同処理事務数	4件 (20年度)	5件 (27年度)	増加	A

●後期基本計画策定時の基準値と同水準又は基準値より上昇した施策（19の施策）

【A】：目標値を概ね達成 【B】：基準値と同水準又は基準値より上昇 【C】：基準値より低下

	施策	施策の成果指標	基準値 (年度)	実績値 (27年度)	評価	
					27年度目標値	達成 状況
1-2-2	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	1年間継続してスポーツをしている市民割合(市民意識調査)	21.0% (20年度)	21.4% (25年度)	23.0%	B
1-2-2	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	余暇時間にスポーツを行っている市民割合(市民意識調査)	12.0% (20年度)	12.6% (25年度)	13.5%	B
1-3-2	生きる力を育てる義務教育の充実	不登校児童生徒出現率	1.1% (20年度)	1.0% (27年度)	0.8%	B
1-3-5	青少年の健全育成	地域見守り活動従事者数(延べ)	1,151人 (20年度)	1,161人 (27年度)	1,250人	B
1-4-1	個性豊かなコミュニティづくり	市民活動推進センター登録団体数	69団体 (20年度)	83団体 (27年度)	90団体	B
1-4-4	世界と結びつく国際化の促進	通訳ボランティア登録人数	25人 (20年度)	26人 (27年度)	28人	B
2-1-2	循環型社会の構築	最終処分率	8.2% (19年度)	8.2% (27年度)	減少	B
2-2-2	快適な公園・緑地環境の整備	市民一人あたりの公園面積	2.1㎡/人 (20年度)	2.9㎡/人 (27年度)	3.3㎡/人	B
2-2-3	うるおいある河川・水路の整備	浸透柵設置個数	5,728基 (19年度)	6,679基 (27年度)	6,800基	B
2-2-5	環境衛生の充実	生活排水処理率	73.0% (20年度)	76.9% (27年度)	88.0%	B
2-3-1	交通安全の推進	交通事故発生件数	442件 (20年)	415件 (27年)	407件	B
2-3-1	交通安全の推進	人口千人当たりの交通事故死傷者数	4.9人 (20年)	4.6人 (27年)	4.4人	B
3-1-4	鎌ヶ谷市の魅力あふれるまち並みづくり	市の景観への満足度(市民意識調査)	23.8% (20年度)	25.3% (25年度)	28.0%	B
3-2-1	安全でゆとりある道路の整備	「道路の状況」不満足度(市民意識調査)	65.2% (20年度)	66.4% (25年度)	58.0%	B
3-2-1	安全でゆとりある道路の整備	都市計画道路整備率	30.1% (20年度)	33.0% (27年度)	38.0%	B
4-1-1	地方分権と市民参加の推進	市政に関する情報を得られている市民割合(市民意識調査)	36.4% (20年度)	38.2% (25年度)	43.0%	B
4-1-2	効率的で健全な行財政運営の推進	職員一人あたりの人口	147.7人 (20年度)	157.9人 (27年度)	160.3人	B
4-1-3	広域行政の推進	公共施設の共同利用数	0件 (20年度)	0件 (27年度)	増加	B
4-1-3	広域行政の推進	広域要望の実現度	— (20年度)	0件 (27年度)	増加	B

●後期基本計画策定時の基準値よりも低下した施策（24施策）

【A】:目標値を概ね達成 【B】:基準値と同水準又は基準値より上昇 【C】:基準値より低下

	施策	施策の成果指標	基準値 (年度)	実績値 (27年度)	評価	
					27年度目標値	達成 状況
1-1-1	地域で支えあう福祉社会の形成	ボランティア登録団体会員数	1,511人 (20年度)	1,226人 (27年度)	1,550人	C
1-2-1	いきいきとした生涯学習の推進	生涯学習をしている市民割合(市民意識調査)	64.3% (20年度)	55.1% (25年度)	67.0%	C
1-2-1	いきいきとした生涯学習の推進	学習施設利用者数	362,895人 (20年度)	310,985人 (27年度)	385,000人	C
1-2-1	いきいきとした生涯学習の推進	図書館資料貸出数	424,600冊 (20年度)	408,725冊 (27年度)	435,000冊	C
1-2-3	芸術・文化の振興	市民文化祭等市主共催芸術文化事業参加・発表者数	2,312人 (20年度)	1,866人 (27年度)	2,500人	C
1-3-3	児童・生徒の健康と安全の確保	学校災害件数の割合	6.0% (20年度)	6.3% (27年度)	5.5%	C
1-3-3	児童・生徒の健康と安全の確保	子ども安全メール登録者数	5,494人 (20年度)	4,784人 (27年度)	6,200人	C
1-3-4	高等教育の充実	オープンカレッジかまがや参加者数	906人 (20年度)	632人 (27年度)	1,000人	C
1-4-1	個性豊かなコミュニティづくり	過去1年間に地域活動をした市民割合(市民意識調査)	64.0% (20年度)	61.2% (25年度)	66.0%	C
1-4-3	男女共同参画社会づくり	男女が平等であると考えている市民割合(市民意識調査)	24.4% (20年度)	20.1% (25年度)	30.0%	C
1-4-4	世界と結びつく国際化の促進	姉妹都市ワカタネを知っている人の割合(市民意識調査)	54.9% (20年度)	45.1% (25年度)	60.0%	C
2-1-2	循環型社会の構築	資源化率	25.1% (19年度)	23.7% (27年度)	上昇	C
2-3-3	防災対策の強化	自主防災組織組織率	66% (20年度)	56% (27年度)	68%	C
3-2-2	利便性の高い公共交通体系の充実	市内バス利用者数(1日あたり)	1,794人 (19年度)	1,300人 (26年度)	1,900人	C
3-3-1	都市農業の育成	販売農家数	362戸 (17年度)	295戸 (27年度)	330戸	C
3-3-1	都市農業の育成	経営耕地面積	41,500a (17年度)	35,322a (27年度)	37,500a	C
3-3-2	魅力ある商業の育成	年間商品販売額	8,645千円 (19年)	7,687千円 (27年)	8,700千円	C
3-3-2	魅力ある商業の育成	小売業における売り場面積	90,354㎡ (19年)	80,663㎡ (27年)	90,400㎡	C
3-3-3	活力ある工業の育成	製造品出荷額	3,843千円 (19年)	2,561千円 (27年)	3,900千円	C
3-3-3	活力ある工業の育成	無料職業紹介所の紹介による就職件数	122件 (20年度)	116件 (27年度)	120件	C
4-1-1	地方分権と市民参加の推進	過去1年間に地域活動をした市民割合(市民意識調査)	64.0% (20年度)	61.2% (25年度)	66.0%	C
4-1-1	地方分権と市民参加の推進	市民の意見や要望が市政に反映されていると思う市民割合(市民意識調査)	31.3% (20年度)	26.0% (25年度)	40.0%	C
4-1-1	地方分権と市民参加の推進	市政への参加の機会が進んだと思う市民割合(市民意識調査)	18.1% (20年度)	12.2% (25年度)	25.5%	C
4-1-2	効率的で健全な行財政運営の推進	市職員の市民への対応が良くなったと答えた市民割合(市民意識調査)	26.1% (20年度)	24.3% (25年度)	28.0%	C

②政策ごとの達成状況について

次に11の政策ごとの達成状況ですが、下記一覧表の結果のとおりとなりました。このうち、後期基本計画で重点政策として設定している4つの政策では、38の指標数に対し、28の指標において、目標値を概ね達成することができました。特に達成率を見ますと、7割（約74%）を超える結果となり、「選択と集中」により重点的に取組んだ結果が現れています。

なお、重点政策で達成した指標の一例としましては、「福祉」の分野では平成27年4月1日に待機児童ゼロを達成、「教育」の分野では、当初の計画を前倒しし、平成25年度に義務教育施設の耐震化を完了（耐震化率100%）、「安全・安心」の分野では、刑法犯認知件数の大幅な減少、「魅力あるまちづくり」の分野では、新鎌ヶ谷駅周辺地区の事業所数が目標値を超える状況であります。

●政策ごとの達成状況一覧

重点政策	政策名	指標数	達成指標数 (※)	達成率 (※)
★	1-1 <u>誰もが健康に暮らせる生涯福祉社会をつくります</u>	14	13	92.9%
	1-2 <u>生きがいのある暮らしができる生涯学習社会をつくります</u>	7	1	14.3%
★	1-3 <u>人間性豊かな子どもの育成環境をつくります</u>	10	5	50.0%
	1-4 <u>個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります</u>	9	4	44.4%
	2-1 <u>人と自然にやさしい地域社会をつくります</u>	3	1	33.3%
	2-2 <u>快適な暮らしの環境をつくります</u>	9	6	66.7%
★	2-3 <u>安全に暮らせる社会システムをつくります</u>	9	6	66.7%
★	3-1 <u>魅力あふれるまちづくりを進めます</u>	5	4	80.0%
	3-2 <u>都市活動を支える交通網整備を進めます</u>	4	1	25.0%
	3-3 <u>活力ある産業を育成します</u>	8	2	25.0%
	4-1 <u>計画の実現のために</u>	10	2	20.0%
		88	45	51.1%

※概ね達成を含む。